事務事業調書(通常評	価事業 事後	評価)								
事務事業名	福祉ま	つり補助事業					始年度 平	成17年度			
担当課	健康福	祖部 福祉課	*		担当者	f 柴I	山雅子				
■事業の執行計							· • •				
	政策	02	福祉の充実と								
総合計画体系	施策	策 01 助け合いと支え合いの地域福祉									
	基本事	業 01	地域福祉の理	E解促進							
古米の口が	地域福	祉の祭典「福	祉まつり」を開催	€し、市全値	本が福祉につい	ヽて考え、体駁	食し、互いに角	虫れ			
事業の目的	合う場	を提供する。									
古米の畑市	さくら	市福祉まつり	実行委員会を運営	するさく	ら市社会福祉協	協議会に補助金	ﯘを交付し、導	業			
事業の概要	運営を	支援する。									
■事業実施結果	【実施	(Do)									
		年度	5年度		6年	度	7至	丰度			
事業費の推移	実統	責/当初予算	実績		実	績	当初				
	;	総事業費	930		93	30	9	30			
■前年度の事業	分析【	評価(Check)]								
	指標	+5+	票名称	単位	5年度	6年度	7年度	8年度			
	区分	拍打	宗石	単位	実績	実績	計画	計画			
指標の推移	活動	福祉まつり参加	录体 粉	団体	73	73	80	80			
1日1示Vノ7氏19	/口到	神性よ フグ参加	当 件 致	四体	70	70	00	00			
	評価	」 ●達成、柞)多少は達		成できず					
達成度の		生涯学習認	果の「ゆめ!さく	ら博」と合	≀同開催するこ	とで、経費の	削減を図るこ	とができた。			
評価と説明	説明]									
見直し余地	判定	至 ●数年内/	こ見直し可能 (D余地はあ	るがまだ時間	が必要 〇分	≷地なし				
■将来方向性【〕	改善(Action)]									
事業の方向性				〇廃止・:							
資源方向性	予算	算額 ○拡大	:●現状 ○縮小		業務量	○拡大	現状 〇縮小	١			

事務事業調書(<u></u>		(評価)					
事務事業名	さくら	市社会福祉協	協議会補助事業			事業開	開始年度 平	成17年度
担当課	健康福	福祉部 福祉部	果		担当者	君	島成美	
■事業の執行計	画【計	画(Plan)】						
	政策	02	福祉の充実と	安心の社	会保障			
総合計画体系	施策	01	助け合いとま	え合いの	地域福祉			
100 11 11 11 11	基本事		地域での福祉					
事業の目的			動に賛同する方か			5自主運営比率	∞が高まる。	
事業の概要	社会福	祉施設整備費	・運営費補助金と	: して、運	営費(人件費)	に対して補助	加金を交付する	5 .
■事業実施結果	【実施	(Do)						
		年度	5年度		6年		74	∓度
事業費の推移	実終	漬/当初予算	実績		実	績	놸	首初
	;	総事業費	29, 075		33, 8	314	34,	190
■前年度の事業	分析【	評価(Check)						
	指標	+6.	標名称	単位	5年度	6年度	7年度	8年度
	区分	184	际位例	中位	実績	実績	計画	計画
指標の推移	成果	社会福祉協議会	の自主運営比率	%	82. 62	80. 99	85	85
	評価		概ね達成した			<u> 成できず</u>		
達成度の			北率が令和5年度と					
評価と説明	説明	見して職員の	の育児休業取得)	人件費支出	が予算措置額	を上回ったた	めと、自主財	源による繰り
		,	<u> 咸少したためであ</u>					
見直し余地	判定		に見直し可能	●余地はあ	るがまだ時間	が必要 〇分	戻地なし	
■将来方向性【		Action)]						
事業の方向性	●見直	[し継続 ○]	見状どおり継続	〇廃止・	完了	•		·
資源方向性	予算	算額 〇拡大	、●現状 ○縮小		業務量	○拡大	現状 〇縮小	`

事務事業調書(通常評	価事業 事後	評価)					
事務事業名	社会福	a祉施設運営事	業			事業開	始年度 令	和 4年度
担当課	健康福	健康福祉部 高齢課 担当者 安達 恭子						
■事業の執行計	画【計	画(Plan)】				,		
	政策	02	福祉の充実と	宝安心の社	会保障			
総合計画体系	施策	01	助け合いとす	ええ合いの	地域福祉			
13 - 11 - 11 - 11	基本事	業 02	地域での福祉					
古世の口む	高齢者	等への健康増	進、教養の向上や			い生活の営み	トに貢献する。	施
事業の目的			がいを持った活力					
古米の畑田			い者福祉の増進、			にセンターを	設置、運営す	-
事業の概要			さくら市社会福祉					
■事業実施結果								
		年度	5年度		6年	度	7年	度
事業費の推移	実績	漬/当初予算	実績	実績			当初	
		総事業費	5, 243		7, 08		5, 2	
■前年度の事業	分析【	評価 (Check)]					
	指標	+15.4	亜 夕 	光上	5年度	6年度	7年度	8年度
	区分	打日 1	票名称	単位	実績	実績	計画	計画
お海の米投	成果	2 佐訳の左門利	田老粉(なぐ)	ı	0 064	0 405	0 400	0 570
指標の推移	队未	3 施設の年間利	用有致(延へ)	人	8, 064	8, 405	8, 490	8, 570
	評価		既ね達成した (成できず		
達成度の		趣味の講座	Eやサロンを実施	するなどの)工夫で、多く	の高齢者が健	康増進、憩い	の場としてセ
評価と説明	説明	┨	引用し、十分な成	果がでてい	る。講座の内	容などを工夫	し、利用者が	増えるよう施
		設の運営を	上図っている。					
見直し余地	判定	○数年内	こ見直し可能 (O余地はあ	るがまだ時間	が必要 ●弁	≷地なし	
■将来方向性【	改善(Action)]						
事業の方向性	〇見直		見状どおり継続	〇廃止・				
<u>資源方向性</u>	予算	算額 〇拡大			業務量	○拡大 ●	現状 〇縮小	

事務事業調書(通常評	価事業 事後	評価)								
事務事業名	民生委	員事業				事業開	始年度 平	成17年度			
担当課	健康福	福祉部 福祉部	R		担当者	菅	吴 宏太				
■事業の執行計	画【計	画(Plan)】									
	政策	02	福祉の充実と	安心の社	会保障						
総合計画体系	施策	01	助け合いとす	ええ合いの	地域福祉						
	基本事	本事業 03 見守り活動・相談体制の充実									
古世の口め	民生委	生委員児童委員研修会等に参加することにより、民生委員児童委員としての知識や能力が									
事業の目的	向上す	[·] る。									
古米の畑田	民生委	員児童委員協	議会が行う事業	(研修会等)	に対し助成金	きを交付する。					
事業の概要											
■事業実施結果	【実施	(Do)									
		年度	5年度		6年	度		度			
事業費の推移	実終	漬/当初予算	実績	実績		実績		初			
		総事業費	8, 178		8, 18	83	8, 5	66			
■前年度の事業	<u>分析【</u>	評価 (Check)]								
	指標	te:	漂名称	単位	5年度	6年度	7年度	8年度			
	区分	111	宗 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	辛匹	実績	実績	計画	計画			
指標の推移	活動	活動日数		日	6, 368	6, 657	7, 400	7, 400			
7日1示り71年19	/ 1 到	石刻口奴		Н	0, 300	0, 007	7, 400	7, 400			
	評価				成した 〇達						
達成度の			定の影響で制限さ								
評価と説明	説明		ケイベント参加に				に伴う知識取	得のため定例			
			会を開催し、委員								
見直し余地	判定		に見直し可能 (<u>)余地はあ</u>	<u>るがまだ時間</u>	が必要 ●弁	<u>₹地なし</u>				
■将来方向性【		Action)]									
事業の方向性			現状どおり継続	〇廃止・							
<u> </u>	予算	算額 〇拡大	、●現状 ○縮小	ı	業務量	●拡大 〇)現状 〇縮小				

	通常評価	西事業 事後	評価)					
事務事業名		と相談事業				事業開	開始年度 平	成27年度
担当課	健康福祉	业部 福祉調	Ę.		担当者	f 柴l	山雅子	
■事業の執行計								
	政策	02	福祉の充実と	安心の社	会保障			
総合計画体系	施策	01	助け合いと支					
	基本事業	業 03	見守り活動・					
事業の目的			に応じる窓口があ			舌を送ることか	ができる。	
事業の概要	協議会~	心配ごと相談 への委託事業	炎を行い、生活上の)	の悩みごと	全般の相談を	受ける。(さ	くら市社会福	祉
■事業実施結果	【実施	(Do)						
		年度	5年度		6年	- 度	74	丰度
事業費の推移	実績	/当初予算	実績		実	績	뇔	首初
	総	事業費	131		14			41
■前年度の事業	分析【評	平価 (Check)]					
	指標	+64	西夕 环	光十	5年度	6年度	7年度	8年度
	区分	打 百1	票名称	単位	実績	実績	計画	計画
お海の株物	活動 柞	目談者数		ı	10	14	20	20
指標の推移	冶刬↑	日談白致		人	10	14	20	20
				<u> </u>				
	評価		概ね達成した (成できず		
達成度の			4人、15件。昨年					
評価と説明	説明		て市広報紙やホー				に努め心配こ	とに寄り添
			方法の工夫、検討		(電話による相			
見直し余地	判定	■数年内	こ見直し可能 (D余地はあ	るがまだ時間	が必要 〇分	戻地なし	
■将来方向性【	改善(Ad	ction)]						
事業の方向性	〇見直	し継続 ●明	見状どおり継続	〇廃止・			•	
資源方向性	予算	額 〇拡大	:●現状 〇縮小		業務量	○拡大 ●	現状 〇縮小	١

	通常評	価事業 事後	(評価)						
事務事業名	見守り		フーク推進事業			事業開	始年度 平	成25年度	
担当課	健康福	祖部 高齢認	₹		担当者	安	達 恭子		
■事業の執行計	画【計	画(Plan)】							
	政策	02	福祉の充実と						
総合計画体系	施策	01	助け合いとま						
	基本事	業 03	見守り活動・	相談体制	の充実				
事業の目的	要援護	者が安全かつ	安心して生活でき	. 5					
事業の概要	速な対	応を図ること	た協力事業所等か により、安全かつ					:迅	
■事業実施結果	【実施	(Do)							
		年度	5年度		6年	度	7年	F度	
事業費の推移	実終	責/当初予算	実績	実績			当初		
		総事業費	1, 090		83	31	4	81	
■前年度の事業	分析【	評価(Check)							
	指標	±5+	標名称	単位	5年度	6年度	7年度	8年度	
	区分	1日1	宗石 你	丰位	実績	実績	計画	計画	
指標の推移	活動	見守りに関する	協定件数	件	34	35	36	37	
	活動	災害時避難行動 意者数	要支援者名簿掲載同	件	1, 374	1, 219	1, 269	1, 319	
	評価	」●達成、	概ね達成した ()多少は達	成した 〇達	成できず			
達成度の		見守りの体	本制が整備され、	日常生活を	送るうえで支	援を必要とす	る方が、安全	かつ安心して	
評価と説明	説明 生活できる環境が維持できている。								
見直し余地	判定	〇数年内	に見直し可能	●余地はあ	るがまだ時間	が必要 〇分	≷地なし		
■将来方向性【	改善(Action)]							
事業の方向性	〇見直	[し継続 ●理	見状どおり継続	〇廃止・	 完了				
資源方向性	予算	算額 〇拡大	、●現状 〇縮小		業務量	●拡大 C	現状 〇縮小	1	

事務事業調書(通常評	価事業 事後	(評価)					
事務事業名	重層的	支援体制整備	事業			事業開	始年度 令	和 3年度
担当課	健康福	福祉部 福祉部	₹		担当者	集	山雅子	
■事業の執行計					,	,		
	政策	02	福祉の充実と	安心の社	会保障			
総合計画体系	施策	01	助け合いとす	え合いの	地域福祉			
10 11 11 11	基本事	業 03	見守り活動・					
			地域住民や多様な			がることで、 均	1域共生社会(D実
事業の目的	現を目			, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			3 // 1	
			、地域づくりに向	1けた支援。	アウトリー	チ等を诵じた紛	*続的支援。	る機
事業の概要		、支援プラン			. , , , ,	, ,, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		1120
■事業実施結果			27 11 774					
		年度	5年度		6年	<u></u> -度	74	年度
事業費の推移	実終	責/当初予算	実績		実	績	뇔	á 初
		総事業費	17, 121		17,			261
■前年度の事業	分析【	評価 (Check)						
	指標	+15.4	ー ー ー ル ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	34 /T	5年度	6年度	7年度	8年度
	区分	拍	標名称	単位	実績	実績	計画	計画
151年の1444		地域共生センタ	一がどれだけ相談を	111	٥٢	105	200	000
指標の推移	活動	受けているか		件	95	135	200	200
	評価	■ 〇達成、	概ね達成した	●多少は達	成した 〇道	成できず	•	•
達成度の		相談員の西	記置を常勤4人とし	ったが、新	規件数の大き	な伸びはなかっ	った。しかしフ	ながら継続的
評価と説明	説明		数が増加し、多機					
	1,0,7						_ ,_ ,,_,,	
見直し余地	判定	〇数年内	に見直し可能	●余地はあ	るがまだ時間	が必要 〇名	(地なし	
■将来方向性【	改善(Action)	,		•			
事業の方向性		[し継続 ●理	現状どおり継続	〇廃止・:	 完了			
資源方向性		算額 〇拡大			業務量	○拡大(現状 〇縮小	١

事務事業調書(通常評	一個事業 事後	(評価)					
事務事業名	ひきこ	こもり支援事業	Ę				始年度 令	和 5年度
担当課	健康福	晶祉部 福祉部	R		担当者	★	山雅子	
■事業の執行計	画【計	·画(Plan)】						
	政策	02	福祉の充実と	安心の社	会保障			
総合計画体系	施策	01	助け合いとす	ええ合いの	地域福祉			
	基本導	事業 03	見守り活動・	相談体制	の充実			
古米の口め	ひきこ	もり状態にあ	る者及びその家族	ミに対し、:	支援事業を通し	して社会参加 や	5自立支援の推	推進
事業の目的	を図る	ことを目的と	する。					
古米の畑市	相談支	援、居場所の	設置、関係機関と	の連携及び	び連絡調整、ヤ	青報発信、対象	は者の状況に応	なじ
事業の概要	た社会	参加に向けた	支援、対象者の把	2握、ひき	こもりサポータ	ター派遣を社協	るへ委託	
■事業実施結果	【実施	(Do)						
		年度	5年度		6年	度	74	丰度
事業費の推移	実	績/当初予算	実績		実	績	7	á 初
		総事業費	136		4, 8	28	4, 9	919
■前年度の事業	分析【	【評価 (Check)]					
	指標	+6.	票名称	単位	5年度	6年度	7年度	8年度
	区分	fe4	宗	中世	実績	実績	計画	計画
指標の推移	活動	相談件数		件	9	11	20	20
担信が推修	心到	伯談計数		1+	9	11	20	20
	成果	講演会(専門職	にLZ伽改合合)		1	3	7	7
	,,,,,,			-			′	/
	評句			う多少は達		成できず		
達成度の			炎窓口を設置し、					
評価と説明	説明		る。住民向け講演	会は講師を	-2名依頼し、3	支援者及び当事	事者双方の話る	を聞けるよう
		工夫した。						
見直し余地	判员	E 〇数年内	こ見直し可能 (●余地はあ	<u>るがまだ時間</u>	が必要 〇分	<u>除地なし</u>	
	<u> </u>	(Action)]						
事業の方向性	〇見直		見状どおり継続	〇廃止・				
資源方向性	予算	算額 〇拡大	、●現状 ○縮小		業務量	●拡大 C)現状 〇縮小	١

1 100 1 VIVE 1 V	通常評価		:評価)					
事務事業名	指定難病	患者見舞金	⋛支給事業			事業開	開始年度 平	成17年度
担当課	健康福祉	上部 福祉課	7		担当者	網網	野 悠介	
■事業の執行計	画【計画	(Plan)						
	政策	02	福祉の充実と	安心の社	会保障			
総合計画体系	施策	01	助け合いと支					
1.0 [] [] [] []	基本事業	€ 99	総合事業					
事業の目的			護者の苦労を見舞	፤ う。				
事業の概要	る。]や治療方法(の確立していない	難病に罹息	患した方に見象	舞金(年額2万	5円)を支給す	†
■事業実施結果	【実施(Do)						
	ŕ	年度	5年度		6年	度		丰度
事業費の推移	実績/:	当初予算	実績		実	績	놸	á 初
		事業費	6, 100		6, 5	80	6,	500
■前年度の事業	分析【評	価 (Check)						
	指標	+6+	票名称	単位	5年度	6年度	7年度	8年度
	区分	扫打	示句例	中位	実績	実績	計画	計画
指標の推移	成果 受	給率		%	94	87	87	87
	評価	●達成、村	既ね達成した ()多少は達	成した 〇道	成できず		
達成度の		受給率は漏	域少傾向にあるが	、見舞金を	支給すること	で受給者及び	家族の苦労を	見舞い、福祉
評価と説明	説明		手与している。					
	1,0,7,3							
見直し余地	判定	〇数年内(こ見直し可能 (O余地はあ	るがまだ時間	が必要 ●糸	会地なし	
■将来方向性【	改善(Ac	tion)		3,0,0,0				
事業の方向性	〇見直し	継続 ● 明	状どおり継続	〇廃止・	 完了			
資源方向性	予算客				業務量	○拡大	現状 〇縮小	\

			(評価)					
事務事業名	さくら	市遺族会補助	事業			事業開	始年度 平	成17年度
担当課	健康福	a祉部 福祉談	₹		担当者	君,	島成美	
■事業の執行計	画【計	·画(Plan)】				,	_	
	政策	02	福祉の充実と	と安心の社	会保障			
総合計画体系	施策	01	助け合いとす					
4.5 — 4.1 — 1.1 7.1	基本事	3美 99	総合事業					
+ 414 0 F 44	各種事		同慰霊祭等)や研	肝修等を诵り	し、会理念(芽	[] [] [] [] [] [] [] [] [] []	と会員親睦、	交
事業の目的			と遺族の福祉向上		- 1 12	(
			金交付要綱に基づ		なを塞査Ⅰ 同	T体運営費に対	tL補助金をす	〉付
事業の概要	する。	「田正子人川の」		- C - X(1)		4)TXLD X(-)		```
■事業実施結果		(Do)						
		年度	5年度		6年	度	7至	手 度
事業費の推移	実紀	績/当初予算	実績		実	績	<u> </u>	前初
7 7 7 7 7 7 7		総事業費	213		21			13
■前年度の事業	分析【	評価 (Check)						
	指標		= <i>p.</i> 16	24 /1	5年度	6年度	7年度	8年度
	区分	指征	標名称	単位	実績	実績	計画	計画
15.1# O 14.75)T =1	# 15 + All A 1 - 77	2 1 10				105	105
指標の推移	活動	各種事業参加延	へ人数	人	212	195	195	195
	評価	」 ●達成、	概ね達成した (○多少は達	成した 〇達	成できず	<u> </u>	'
達成度の			迷承のために、役				会員が参画し	やすい環境を
評価と説明	説明		機会を広げるため					
11 Im C 130.51	шло-у	めず、そ	うした困難課題を	抱えながら	も、退会者を	微増に抑え同	会存続に努め	t
見直し余地	判定		に見直し可能				<u>ユール・ファン</u> ミ地なし	0
		Action)	· - 50 pm - 5 · 1 /10	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u>,, D 0. 0</u>	
事業の方向性			コート・ト・ノーをかる士	○床止 5	コフ			
1 事業() / 1011年	【)見順	፤し継続 ●珥	見状どおり継続	〇廃止・	π. [

1 100 1 VIVE 1 V	通常評価		:評価)						
事務事業名	骨髄移					事業開	開始年度 平	成28年度	
担当課	健康福祉	业部 健康增	進課		担当者	小:	堀梨絵		
■事業の執行計	画【計画	🗓 (Plan) 】							
	政策	02	福祉の充実と	≤安心の社	会保障				
総合計画体系	施策								
	基本事業	業 99	総合事業						
±** 0 0 44	骨髄等0	り提供時の経	済的負担を軽減す	トることで!	是供者を支援し	、 移植の推進	生やドナー登録	渌の	
事業の目的	増加を図		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						
+ 414 a 100 TT			抱を提供した者及	なびその者を	が勤務する事業	業所等に対し、	助成金を交付	けす	
事業の概要	る。						·///	• •	
■事業実施結果		(Do)							
		年度	5年度		6年	=度	7:	年度	
事業費の推移	実績	/当初予算	実績		実	績	<u> </u>	当初	
	総	事業費	0			0		210	
■前年度の事業	分析【評	平価 (Check)							
	指標	+6+	西夕	光上	5年度	6年度	7年度	8年度	
	区分	打 百1	票名称	単位	実績	実績	計画	計画	
比価の批ね		- /_ ch == -2. **-			0	٥	1	4	
指標の推移	成果る	を付申請者数		人	0	0	I	1	
	成果る	を付申請事業所	₩h	件	0	0	1	1	
	.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	****				•	1	'	
	評価		既ね達成した			重成できず しょうしょう			
達成度の		ドナーにつ	ついての問い合わ	せあったか	「、申請者はい	いなかった。			
評価と説明	説明								
見直し余地	判定	〇数年内	こ見直し可能 (⊃余地はあ	るがまだ時間	引が必要 ●糸	戻地なし		
		ction)]							
事業の方向性	〇見直		!状どおり継続	〇廃止・					
資源方向性	予算	額 〇拡大	:●現状 ○縮小		業務量	○拡大	現状 〇縮小	\	